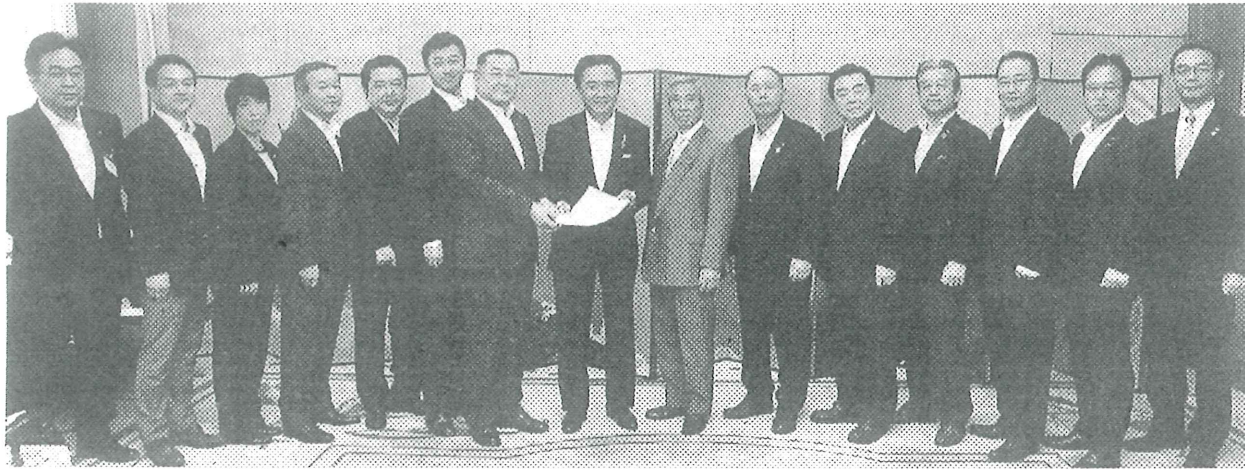


箱根町の観光振興を知事に要請

党神奈川県議
団と三浦氏ら

公明党の神奈川県議団（小野寺慎一郎団長）と三浦のぶひろ国際局次長（参院選予定候補）と神奈川選挙区）は7日、県庁内で黒岩



祐治知事に「箱根町の観光振興に関する神奈川県への要望書」を手渡した【写真】。箱根町議会の沖津弘幸議長と川端祥介副議長（公明党）も同席した。

箱根町では昨年春以降、箱根山・大涌谷周辺おおくだけの火山活動が活発化し、観光客が減少している。

席上、小野寺団長らは、今年4月に「箱根ロープウェイ」が一部開通するなど町は活気を取り戻しつつあるが、修学旅行や国内観光客が回復していないことに言及。その上で、①箱根大涌谷園地内の施設などの早期再開②国内観光客の誘致促進③外国人観光客のさらなる誘致促進④温泉を活用した未病対策——の4項目を要望した。

黒岩知事は、それぞれの要望に理解を示し、大涌谷周辺の火山ガス濃度を下げ、対策を進め、ロープウェイの全面開通を急ぐ考えを示した。